

職員と語学ボランティアで運営する！ ～災害時の外国人相談窓口～

災害発生時には、当協会の「あいち多文化共生センター」に対して多くの外国人からの相談が寄せられることが予想され、語学ボランティアの皆様の通訳・翻訳などのご協力が不可欠となってきます。

今回は、語学ボランティアの皆様に、「あいち多文化共生センター」のことを知っていただき、災害時のボランティア活動の心構えや注意点を学んでいただくとともに、実際の災害時にどのような活動をするようになるかをシミュレーションした訓練を行います。

職員と語学ボランティアがひとつのチームとして協力し合い、どのように相談窓口を運営することができるかを一緒に考えてください。

多くの皆様のご参加をお待ちしています！

1 日時

令和6年1月13日(土) 13:00～16:00

2 内容

●オリエンテーション

あいち多文化共生センターの業務と災害時の対応について説明します。

●ボランティア研修

災害時の語学ボランティア活動にあたっての注意点や心構え等を学びます。

●外国人相談対応訓練

災害時の相談窓口をシミュレーションした訓練を、ワークショップ形式で行います。

●ふりかえり

学んだことや気づいたことをみんなで共有し、これから何ができるかを考えます。

3 講師

多文化社会専門職機構 事務局長 ^{きくち} 菊池 ^{あきよし} 哲佳 氏

2000年に仙台国際交流協会（現在の仙台観光国際協会）に入職後、主に防災事業、外国人相談事業、地域日本語教育事業を担当し、仙台市における多文化共生の地域づくりに努める。2011年の東日本大震災では、「仙台市災害多言語支援センター」の運営に携わり、外国人被災者を支援した。また、2017年6月の「仙台多文化共生センター」開設にあたっては、センター長を務めた。2023年11月からは多文化社会専門職機構において多文化社会専門人材の養成やネットワークづくりに取り組んでいる。

博士（政策・メディア）。

4 参加費

無料

5 対象

愛知県国際交流協会の登録語学ボランティア

※言語は問いません

※災害時に相談窓口で活動をしたいと考えている方を募集します

6 開催場所

あいち国際プラザ 2階 アイリスルーム

(名古屋市中区三の丸 2-6-1 愛知県三の丸庁舎内)

◆地下鉄名城線「名古屋城」駅⑤番出口から西へ徒歩 5 分

◆地下鉄鶴舞線「丸の内」駅①番出口から徒歩 10 分



7 定員

30名(申込多数の場合、抽選)

8 申込方法

Eメールの本文に、

①氏名(ふりがな) ②ボランティア登録番号 ③電話番号 ④Eメールアドレス
を記載し、件名を「災害時ボランティア研修訓練申込み」としてお申込みください。

※お申込み後、1週間以内(日・祝日を除く)に受け付けた旨のご連絡をいたします。

万一届かない場合は、下記問合せ先までご連絡ください。

9 申込締切

令和5年12月8日(金)※必着

※参加の可否は12月15日(金)までにEメールでご連絡します。

万一届かない場合は、下記問合せ先までご連絡ください。

【問合せ・申込先】

公益財団法人愛知県国際交流協会 交流共生課

TEL: 052-961-8746 Eメール: koryu@aia.pref.aichi.jp